

① ワンストップ特例申請書の記入について

令和 年 月 日		整理番号	寄附金税額控除
岩手県知事 殿			整理番号は記載不要です
住所	〒 〇〇〇-〇〇〇〇	フリガナ	イワテ タロウ
	〇〇県〇〇市〇〇町〇-〇	氏名	岩手 太郎
	〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇	個人番号	個人番号を正しく記入
電話番号		生年月日	明大(附) 〇〇 〇〇 . 〇〇 . 〇〇 .

「個人番号」欄には、あなたの個人番号（マイナンバー）を記入してください。個人番号は、特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律第2条第5項に規定する個人番号です。

○赤枠内の項目を全て記入してください。

【住所、氏名（フリガナ）、個人番号（マイナンバー）、電話番号、生年月日】

○住所は、住民票の住所と一致している必要があります。

○記載事項を訂正する場合は、二重線で消した上で、訂正をお願いします。

(注1)

(注2)

寄附年月日と寄附金額を記入してください

【寄附年月日】

銀行振込：振込日 カード決済：申込日

税法附則第7条第6項（第13項）各号のいずれかに該当する場合に該当する場合にあつては、同号に係るものに限る。）に付随して寄附金税額控除の適用を受けるためには、当該寄附金税額控除の申告書を提出してください。

1. 当団体

寄附年月日	寄附金額
令和 年 月 日	円

2. 申告の特例の適用に関する事項

申告の特例の適用を受けるための申請は、①及び②に該当する場合は、以下の欄の□にチェックをしてください。

① 地方税法附則第7条第1項（第8項）に規定する申告特例対象寄附者である

チェック①②の両方に該当する場合のみワンストップ特例の申請が可能です

申告特例対象寄附者とは、(1)及び(2)に該当すると見込まれる者をいい、(1)は、所得税法第120条第1項の規定による申告書を提出する義務がない者（ただし、その適用を受ける者）に該当する者、(2)は、当該寄附金に係る年度分の市町村民税・道府県民税について、当該寄附金に係る市町村民税・道府県民税の申告書の提出（当該申告書の提出がされたものとみなされる確定申告書の提出を含む。）を要しない者

② 地方税法附則第7条第2項（第9項）に規定する要件に該当する者である

《チェック②》

1月1日から12月31日の間の寄附先が「5自治体」以下の見込の場合はチェックしてください（回数ではなく、寄附先の自治体数）

※6自治体以上にワンストップ特例申請をした場合、特例申請は無効となり、確定申告が必要です

以下

道府県民税

住所	〒	受付日付印
		記載不要です
氏名		

受付団体名

岩手県